

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.168

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: info@chiba.life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替：00110 - 8 - 579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会 (PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

「敗北宣言します」

日本バプテスト教会連合八千代キリスト教会 牧師 小林政和

昭和20年8月6日広島に、8月9日に長崎に原爆投下され多大な尊い生命が犠牲にされました。連合国は無条件にポツダム宣言の受入れを迫った。一方国内では、敗北宣言させまいとの陸軍将校たちの反対があった。人間は戦争を始めると終わらせることが如何に難しいかが分かる。当時日本では「一億玉砕」の言葉から推して、日本軍が降伏勧告を受け入れられなかったことは想像に難くない。最期に最大の被害（原爆）を被り、天皇の決断をもって、軍部も敗北を受け入れざるを得なかった。それで、8月15日、天皇自らの肉声で国民に日本の敗北を知らせた。終戦の玉音放送がオン・エアになり、日本の国民は始めて天皇の声を聞いて、大多数が戦争の敗北・終結を受け入れた。この全面降伏が良かったのです。この後、GHQの統治の時代に入りますが、そこで日本は初めて民主主義なるものを知ります。日本が敗北を認めたことで、日本は生まれ変わり、主権在民、自由と平和主義、戦争放棄と言う憲法を持つことができたのです。

戦争中の統制下にあった時代に比べれば、戦後は信仰の自由が、言論・思想の自由が保障されてありがたい。今はメディアを通じ自由に福音を語り、全国各地に放送できるようになりました。天皇の敗北宣言によって、戦争が終結し、日本が新しい一歩を踏み出したように、私たちが心の内にある、神に対し自我（エゴ）の敗北宣言を行いましょ。人は自我（エゴ）に死に、イエスの十字架の贖いによって人は生きる。この救済の事実をメッセージにして、福音がオン・エアされます。福音は電波に乗って津々浦々に浸透して行きます。千葉テレビでライフ・ラインを受信された方には福音が目・耳を通して、心に入って行きます。そして信じる人は救われます。自己中心から、神に喜んで頂く生活に切り替えませんか。そこに素晴らしい世界・天国が待っています。常日頃から、天国言葉、「愛します」、「赦します」、「感謝します」の言葉を声に出し言いましょ。この世にいながら、天国にいるようになれるのです。

お茶の間に福音！

チバテレビ土曜あさ7時、心をいやす30分「ライフ・ライン」

ご家族でお楽しみ下さい。